

平成 30 年 11 月 27 日
学校教育部 地域教育課
ダイヤル 0742-34-5366

バンビーホーム夏休み昼食提供状況について

今年の夏休みから、児童の健全育成及び働く保護者の負担軽減を図り、保護者がゆとりをもって児童に向き合えるための支援として、43 か所のバンビーホームで開始した昼食（弁当）提供について、利用状況と保護者アンケートの集計をしましたので、その結果を報告します。

- 夏休み 29 日間の昼食提供利用者は、のべ出席者数 75,835 人のうち 56,396 人で、74.4%の利用であった。
- 利用した保護者の約 83%（アンケート回答者中）が「満足している」「やや満足している」「普通」と回答。
- お弁当の量については、約 63%（アンケート回答者中）の保護者は「ちょうどよい」と回答している。

1 実施期間（平日のみ）

夏休み:平成 30 年 7 月 20 日（金）～平成 30 年 9 月 3 日（月） 29 日間
（8 月 13 日～15 日を除く）

2 費用等

1 食当たり保護者負担：250 円

（保護者負担が小学校給食費 246 円に近くなるように、また事業継続のため市が一食あたりおよそ 100 円程度の補助）

3 バンビーホーム児童数

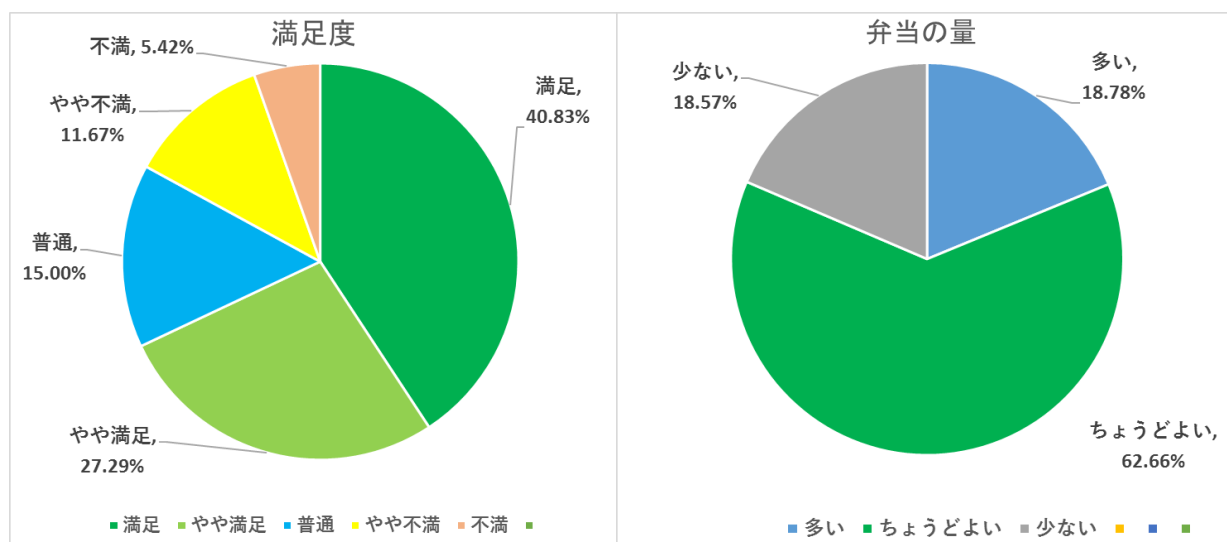
3,236 人（平成 30 年 9 月 1 日現在）

4 バンビーホーム保護者アンケート（Web アンケート）

平成 30 年 9 月 25 日～10 月 5 日実施

有効回答者：591 人

9 月在籍家庭数：2,741 世帯



5 今後の実施予定

冬休み：平成 30 年 12 月 21 日（金）～平成 31 年 1 月 7 日（月）
（12 月 29 日～1 月 3 日除く）

春休み：平成 31 年 3 月 22 日（金）～平成 31 年 3 月 29 日（金）

冬休みの申込み（7 日間配食）

12/21（金） 2 学期終業式から 1/7（月） 3 学期始業式まで
（ただし、12/29～1/3 は全ホーム休所）

11 月下旬より申込み開始、11 月 30 日（金）各ホーム締め切り
追加・キャンセルの受付は 12 月 14 日（金）から開始

6 今後の対応

- ① キャンセルが間に合わなかった（余った）弁当を、夏休みはそのまま廃棄していたが、冬休みからは、当日出席児童で残った弁当を分けることについて保護者にあらかじめ了承をお願いします。
- ② キャンセルの期限については、保護者からも改善の要望が多かったことから、夏休み 3 日前までの受付だったところを、この冬休みから 2 日前までの受付に改善する。
- ③ 平成 31 年度の夏休みに間に合うよう、追加・キャンセルのシステム構築を進める。

保護者アンケートより（要約）

■（保護者の声）

「全国で初の試みとのこと、とてもありがたいです！これからも宜しく願います。」

「大変助かりました。他の自治体のお母さんからは羨ましがられています。」

「家で作る弁当の場合子供の好きな物だけ入れてしまうので、バランス良く食べられる弁当になって嬉しく思います。」

「キャンセルの連絡メールが少し面倒に感じた。期限を前日の午前中などギリギリにしてほしい。」

「業者の選定は保護者も参画でき、福祉事業所や地域のお弁当屋など、手作りの添加物の少ない会社に変えて欲しい。」

「アレルギー対応は不可となり、とても残念な気持ち。同じ物を皆で食べられる、同じ会話ができるなど繋がりができたりする。今後の対応をお願いしたい。」

「課題を洗い出し、改善を行い、子供たちも喜ぶ工夫を重ねてほしい。」

■（児童の声）

「お友だちと一緒に食事ができて楽しかった。」

「ご飯の量が多くて全部食べられなかった。おかずはおいしかった。」

「デザートは嬉しい。5年生としてはご飯が足りなかった。」

「味が濃い。」

10/24 昼食提供事業の懇話会を開催し、夏休みの昼食提供を検証

- ▶白飯の量については、その適量については学年により差があるが、給食法などではある一定の基準(高：約 220 g、低：約 180 g)あるため、それをもとに、例えば高、低学年用と準備してはどうか。
- ▶食育の観点からも、弁当をそのまま廃棄することは避けたい。以降、キャンセルの受付を当日に近づける改善や、残った弁当の扱いについて工夫が必要。
- ▶アレルギー対応については、今の料金での対応は業者にとって厳しいのでは。毎日は無理だが、期間中1日でも全員で食せる日を設定するなどの工夫はどうか。
- ▶保護者からは感謝の声が多い。一部の子供たちにとっては、給食と違い温かくないことや、弁当になるとどうしても濃い味付けになるために、それを嫌う声もある。味付けや食材などのさらなる工夫に期待する。
- ▶夏場は食中毒の心配があったが、冬場はノロウイルスなどのリスクがある。夏に各ホームで徹底していた手洗いなどを冬にも続けるように。